



きずな

第65号

令和4年第1回定例会

●発行／合志市議会
●編集／議会広報調査特別委員会
●〒861-1195 熊本県合志市竹迫2140
●TEL 096-248-2038
FAX 096-248-2047
E-mail: gikai@city.koshi.lg.jp
令和4年4月7日発行

11 住み続けられるまちづくりを



住み続けられるまちづくりを



合志市議会はSDGsの取組みを推奨しています

地域でできること



食

【上町きずな体】

園児にさつま芋の収穫の喜びと、食べ物への感謝の気持ちを育むことを教えています。



水

【辻地域資源保全隊】

消防団員による災害防止・水質改善のための水路のしゅんせつ作業を行なっています。



景

【城地区環境保全協議会】

環境美化活動を通して植栽による景観維持を行なっています。



保

【三子環境保全会】

農地を守る農道・法面等の共用の設備の維持・保全を行なっています。



合志市の基幹産業である農業は「食」を支えているだけでなく、農地の保全や水源のかん養、自然環境の保全、素晴らしい景観の形成、文化の伝承など様々な働きを持っています。これらは「多面的機能」と呼ばれ私たちは広く恩恵を受けています。

しかしながら、近年の農村地域の過疎化、高齢化に伴う集落機能の低下により多面的機能の発揮に支障が生じつつあります。この機能維持を図るための地域の共同活動に積極的に参加し、後世にすばらしい「ふるさと」を繋いでいきましょう。

合志市議会 2月定例会の流れ

2月4日

開会

市長より議案について提案理由の説明

2月7日・8日

一般質問

8人の議員による一般質問にて市政を質す

2月14日

質疑・付託 予算決算常任委員会

議案に対する質疑の後、各所管の委員会へ付託
予算関係事件の質疑の後、各分科会へ分担付託

2月15日～17日

各常任委員会（分科会）

各常任委員会（分科会）にて議案の審査

2月21日

予算決算常任委員会

令和3年の総括質疑の振り返り
分科会長報告、自由討議による
質疑と総括質疑事項選定

2月28日

予算決算常任委員会

総括質疑、討論・表決

3月2日

討論・採決 閉会

各委員会からの審査報告の後、討論・採決
(結果は8面の賛否表参照)

もくじ

CONTENTS

- SDGsの取組み 1
- 2月定例会の流れ 1
- 令和4年度一般会計予算、令和3年度補正予算 2、3
- 常任委員会・分科会の審査概要、研修会等 4、5
- 条例改正、人事案件、意見書、決議書 6
- 一般質問 7
- 賛否一覧表、次回定例会日程、編集後記 8

令和4年度 一般会計予算234億

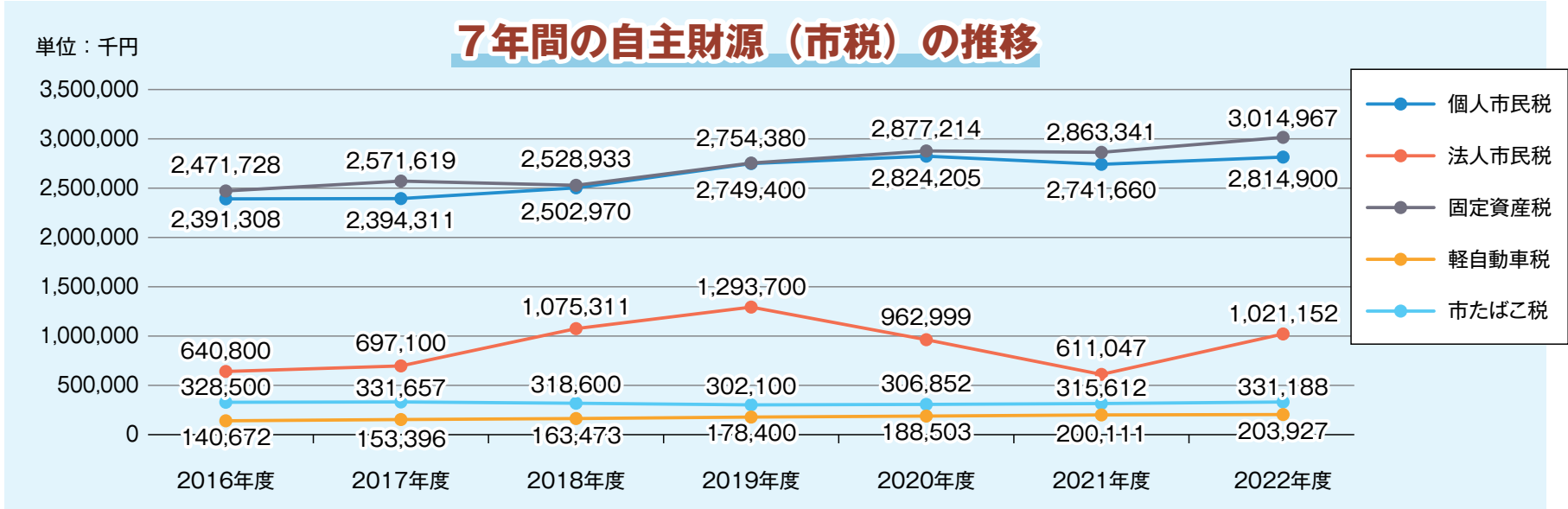
歳入

				令和 3 年度（2021年度）		令和 4 年度（2022年度）		増減額 （千円）
				予算額（千円）	構成率（％）	予算額（千円）	構成率（％）	
自主財源	市税	市民税	個人	2,741,660	11.8	2,814,900	12.0	73,240
			法人	611,047	2.6	1,021,152	4.4	410,105
		固定資産税		2,863,341	12.4	3,014,967	12.9	151,626
		軽自動車税		200,111	0.9	203,927	0.9	3,816
		市たばこ税		315,612	1.4	331,188	1.4	15,576
	そ の 他		2,108,741	9.1	1,295,570	5.5	-813,171	
	小 計		8,840,512	38.2	8,681,704	37.1	-158,808	
依存財源	国庫支出金			5,063,092	21.9	5,214,283	22.3	151,191
	地方交付金			4,050,000	17.5	4,512,000	19.3	462,000
	県 支 出 金			2,567,795	11.1	2,541,265	10.9	-26,530
	そ の 他			1,555,601	6.7	1,617,348	6.9	61,747
	市 債			1,074,000	4.6	841,400	3.6	-232,600
	小 計			14,310,488	61.8	14,726,296	62.9	415,808
合 計				23,151,000	100.0	23,408,000	100.0	257,000

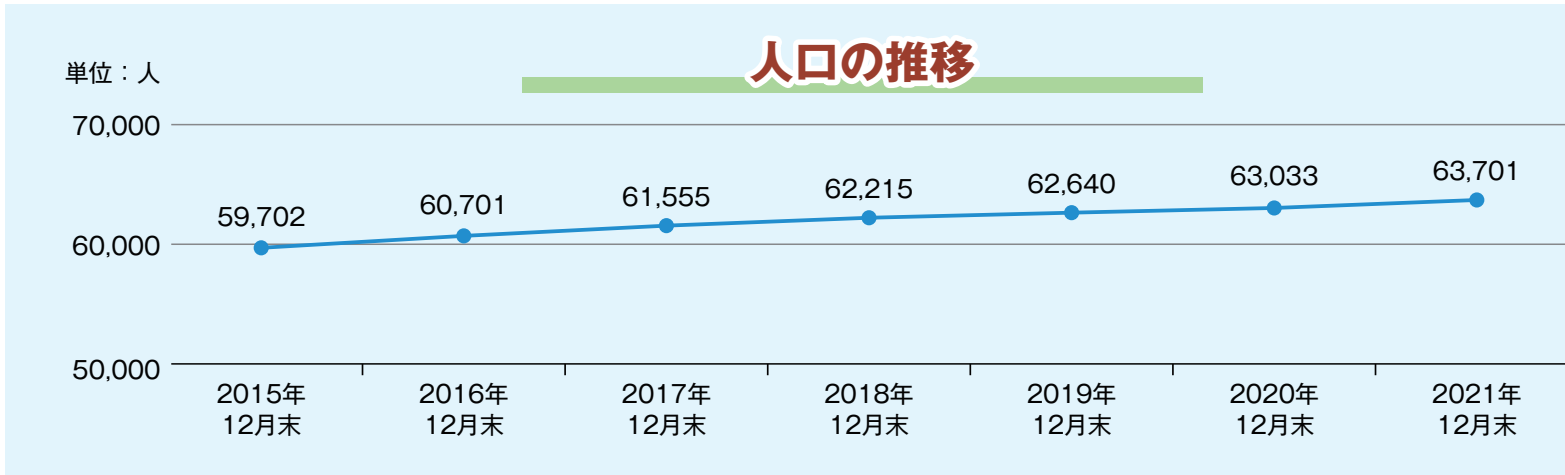
歳入のポイント

新型コロナウイルスの影響による個人市民税や法人市民税の減少等が懸念されましたが、半導体関連企業の景気回復や人口増により大幅な税収増が見込まれます。

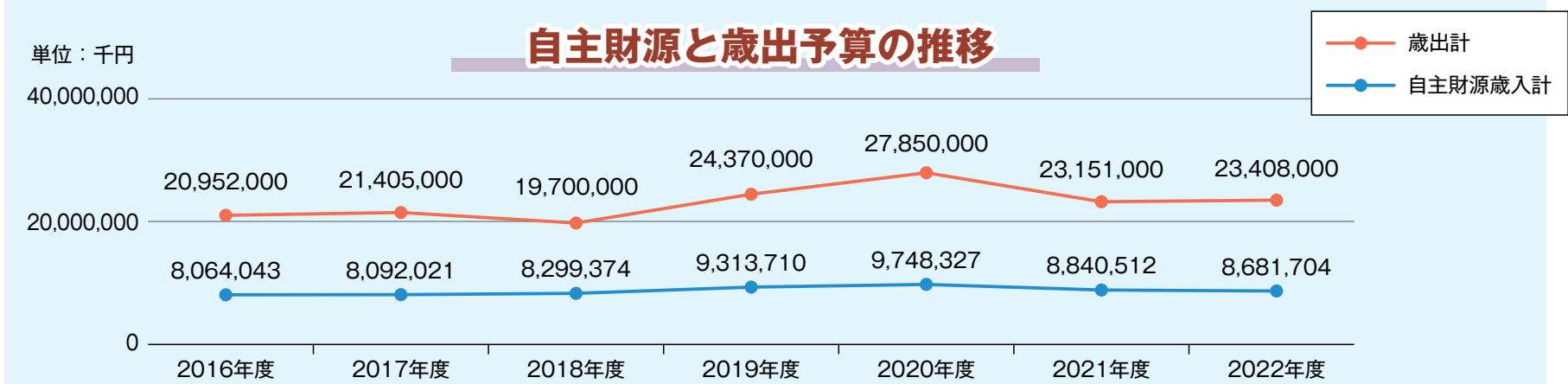
7年間の自主財源（市税）の推移



人口の推移



自主財源と歳出予算の推移



800万円を可決しました

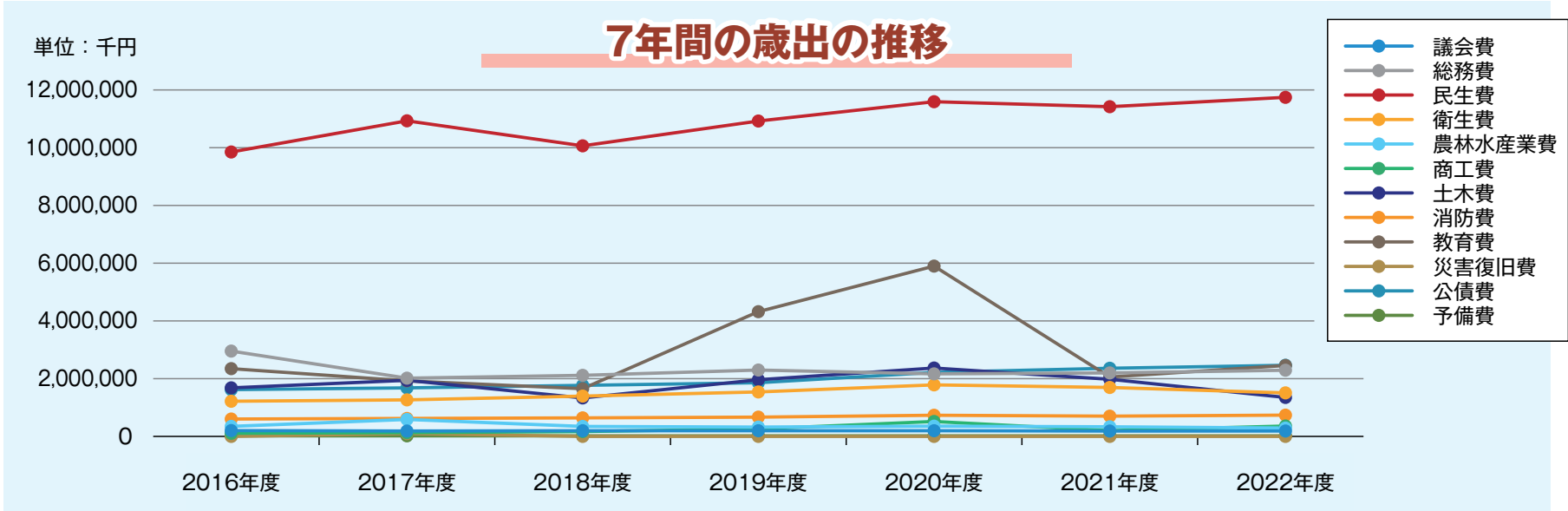
令和4年度当初予算は、市長選挙が3月20日に予定されていたため、政策的予算を留保し、最低限必要な経費で編成する骨格予算ですが、福祉関係予算の民生費や教育費の伸びにより前年度当初予算を上回る規模となりました。

歳 出

	令和3年度（2021年度）		令和4年度（2022年度）		増減額 （千円）
	予算額（千円）	構成率（%）	予算額（千円）	構成率（%）	
議会費	185,594	0.8	186,714	0.8	1,120
総務費	2,198,503	9.5	2,292,267	9.8	93,764
民生費	11,419,112	49.3	11,743,752	50.2	324,640
衛生費	1,695,331	7.3	1,507,567	6.4	-187,764
農林水産業費	332,912	1.4	290,527	1.2	-42,385
商工費	201,155	0.9	360,003	1.5	158,848
土木費	1,979,078	8.5	1,349,975	5.8	-629,103
消防費	701,808	3.0	736,776	3.1	34,968
教育費	2,056,840	8.9	2,456,363	10.5	399,523
災害復旧費	300	0.0	393	0.0	93
公債費	2,360,367	10.2	2,463,663	10.5	103,296
予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0
合 計	23,151,000	100.0	23,408,000	100.0	257,000

歳出のポイント

子どもの増加に伴う保育所入所措置費や中学校の校舎等施設修繕費の伸びが主なものです。土木費については、政策的予算として6月補正予算で肉付けされる予定です。



令和3年度 合志市一般会計補正予算

補正額

（第12号）	6億9,749万8千円	【増額】
（第13号）	7億 971万7千円	【増額】
（第14号）	3億7,700万2千円	【増額】
（第15号）	411万1千円	【増額】

総 額

275億9,803万8千円

第12号

子育て世帯に対する給付金給付事業 （追加給付分） 6億9,749万8千円

補正第10号で12月に給付した子育て世帯に対する給付金の追加給付分。

第13号

住民税非課税世帯等に対する臨時特別 給付金支給事業 7億894万1千円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるようにするためのもの。

第14号

基金管理事務 2億5,925万円

合志市公共施設個別計画に基づく更新・建替えや改修費用に備えるため。

社会資本整備総合交付金事業 1億7,840万2千円

国の追加補正の内示があった市道上群中林線及び御代志木原野線の改良事業費。



第15号

経営体育成支援事業 395万5千円

国の担い手確保・経営強化支援事業の採択を受けた経営体に農業用機械の購入支援を行なうもの。

常任委員会・分科会(予算決算常任委員会)の審査概要

総務

委員長 澤田雄二
副委員長 上田欣也
委員 松井美津子
委員 後藤修一
委員 犬童正洋
委員 永清和寛

委員長 澤田雄二
副委員長 上田欣也
委員 松井美津子
委員 後藤修一
委員 犬童正洋
委員 永清和寛

【常任委員会】

合志市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 合志市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

総務課

問 令和2年1月に特別職報酬等審議会より答申が出されているが、2年間議案上程しなかった理由は。

答 市長の任期が今年度末までとなっており、次の市長から国の基準を適用させるためである。

問 合併して市になったところは国の基準に合わせているのか。

答 合併して市になった宇城市と阿蘇市は平成30年に条例を改正し、国の基準に合わせている。

反対討論：答申から2年が経過しており、コロナ禍の状況を踏まえ、再度審議会に図るべきである。

賛成討論：答申は県内14市を始め九州各市の状況などを慎重に審議し、人事院勧告はコロナ禍の状況を踏まえ勧告されており双方とも尊重すべきである。

【分科会】

令和4年度合志市一般会計予算

財政課

問 令和4年度予算は骨格予算であるが、これだけの規模になった要因と、物件費が増額となっている要因は。

答 民生費等の義務的経費の増加が主な要因で、物件費については、ユーパレス弁天が直営になることにより委託料の増加が主な要因である。



文教経済

委員長 青山隆幸
副委員長 野口正一
委員 吉永健司
委員 坂本早苗
委員 辻後藤祐二

委員長 青山隆幸
副委員長 野口正一
委員 吉永健司
委員 坂本早苗
委員 辻後藤祐二

【常任委員会】

令和3年度合志市工業団地整備事業特別会計補正予算（第4号）

商工振興課

問 TSMC関連などで企業から問い合わせは何社くらいきているか。

答 製造業や倉庫業など、複数の企業から問い合わせがきており、これまで以上に増えている。

令和4年度合志市水道事業会計予算

水道課

問 収益的収支は黒字だが、資本的収支は赤字になっているが、どのように考えているか。

答 赤字は今後も増えていく見込みだが、水道経営戦略等を基に優先順位をつけて改修していきたい。



【分科会】

令和3年度合志市一般会計補正予算（第14号）

都市計画課

問 大規模盛土造成地変動調査の対象箇所については、あくまで調査対象であって今の段階では危険な状態ではないという事か。

答 県が公表している市内19の対象箇所を盛土の形状や地盤・法面の形状、地下水の湧水状況など調査結果を分析し、今後、危険度を判定する。

令和4年度合志市一般会計予算

商工振興課

問 ユーパレス弁天の改修について、今回の業務委託の中での計画はどうなっているか。

答 令和4年度中の計画はないが、今度指定管理を行なう際その選定事業者と施設の改修について協議を行なっていく。

健康福祉

委員長 来海恵子
副委員長 齋藤正昭
委員 青木照美
委員 濱元幸一郎
委員 西島隆博
委員 辻大二郎

委員長 来海恵子
副委員長 齋藤正昭
委員 青木照美
委員 濱元幸一郎
委員 西島隆博
委員 辻大二郎

【常任委員会】

令和3年度合志市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

健康づくり推進課

問 訪問指導に当たる会計年度任用職員の欠員は補充できたのか。

答 補充できず現在2名が欠員である。4月から看護師1名の雇用を予定しており、栄養士1名は引き続き募集する。

【分科会】

令和3年度合志市一般会計補正予算（第14号）

健康づくり推進課

問 風疹抗体検査の対象者数と、検査を受けた人数は。

答 対象者は1,927人で、令和3年12月末現在228人受検し、令和3年度は抗体検査受検者を400人と見込んでいる。未受検者には、再度受検勧奨を行なう予定である。

令和4年度合志市一般会計予算

福祉課

問 民生児童委員の、令和4年度の一斉改選スケジュールと現在の状況は。

答 スケジュールは、6月に区長会で推薦依頼を行ない、7月から8月にかけて推薦会を開催し、12月に委嘱状の交付を予定している。また、現在の状況は、現委員の意向調査結果を各区長にお知らせしている。



予算決算

【審査日程】

●令和4年2月14日（月）
全体会

質疑および分科会（総務分科会・文教経済分科会・健康福祉分科会）を設置し、付託事件の審査を行なうこととした。

●令和4年2月15日（火）
2月17日（木）
分科会

3分科会による審査を行なった。

●令和4年2月21日（月）
全体会

令和3年の総括質疑の振り返りの後、分科会長報告を行ない、自由討論を経て総括質疑事項を決定した。

●令和4年2月28日（月）
全体会

執行部に対する総括質疑の後、討論、表決を行なった。



委員長 松井美津子
副委員長 後藤修一
委員 議長を除く全議員

デジタルトランスフォーメーションの推進と市民サービス支援について

- 問 ①デジタルトランスフォーメーションの市長部局全体の予算額と国・県補助金と一般財源の内訳の確認
②職員研修と業務改善の方針の確認
③デジタルデバイド（情報格差）対策と新サービスの創出の必要性の確認

答 令和4年度のデジタルトランスフォーメーションの予算は、約4,300万円である。

職員研修については、業務の知識取得や、資質向上のための業務システム研修及び、ITに関するスキルアップ研修を行ない、知識向上を図っている。また、企画課にデジタル化推進班を設置し、デジタルトランスフォーメーション推進指針を策定し、今後も本指針を基に業務改善を推進する。

コロナ禍および原油高騰の中での農業支援策について

- 問 ①野菜価格の下落、原油高騰および尿素不足の認識
②農家に対する燃料高騰対策の有無

答 新型コロナウイルスの影響により、外食産業の低調が長期化し、野菜価格の低迷が続いており、

原油価格の高騰については、前年比で1リットル当たり25円近く上昇している。さらに尿素不足など原料を入手しにくい状況が続き、原油高と輸送費用の高騰により、今後の上昇も心配される。農業は、本市の基幹産業であり、原油価格の高騰による燃料費や、農業生産資材等の負担増に対して、コロナ禍においても農業経営を継続できるよう適切な支援実施に向けて取り組む。

特定健診受診率の向上対策について

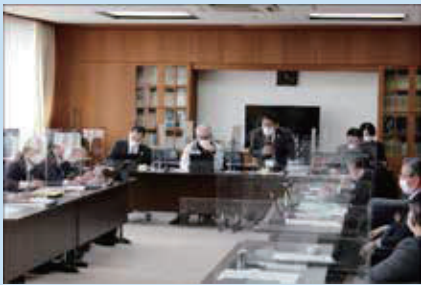
- 問 ①特定健診受診率（直近5年間）の動向と県内状況の確認
②受診率向上対策の取組成果の確認
③受診率向上のための今後の目標と具体策の予算の必要性の有無

答 特定健診受診率は、県内でも低い水準で推移している。令和4年度においては、訪問による受診勧奨、郵送勧奨対象者の拡大、また医療機関受診者の未受診者対策として委託医療機関を増やすなどの環境整備を行なっていく。あわせて新規受診者獲得のために特典品の贈呈を組み合わせるなど、コロナ禍でもあるが最低でも1年で1%の受診者増を目指して取り組んでいく。

政策情報連絡会

1月20日（木）

秘書政策課 福田課長補佐より「地方財政の仕組みと令和4年度の地方財政対策の概要について」の講話がありました。



オンライン委員会

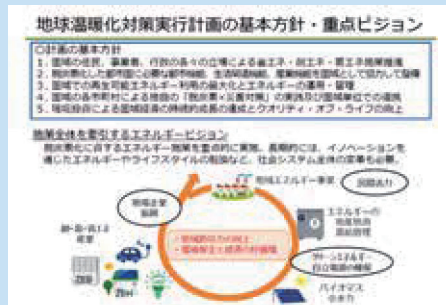
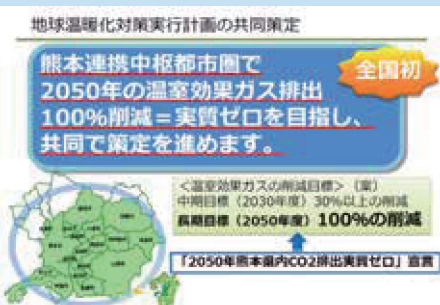
2月15日（火）

『合志市議会感染症対策指針』に基づき、今定例会ではWeb会議システムを利用して委員会を開催しました。坂本議長が別室からリモートで参加し、執行部に質問もしました。



熊本連携中枢都市圏※で

『熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画』を共同策定しました！



熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画では、圏域の特性に基づき基本理念と目指す姿を示すと共に、温室効果ガス削減目標の実現に向け、本計画の柱となる5つの基本方針とそれに紐づく対策・施策を定めています。より高い効果を得るために、熊本連携中枢都市圏全体で取り組んでいきます。

※熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画共同策定市町村（18市町村）

熊本市、菊池市、宇土市、宇城市、阿蘇市、合志市、美里町、玉東町、大津町、菊陽町、高森町、西原村、南阿蘇村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町

条例改正

原案可決

●合志市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

市議会議員の期末手当の支給割合を、市の一般職に準ずる割合から「国の特別職の職員の支給割合」へ改正するもの。

●合志市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

市長、副市長、教育長の期末手当の支給割合を、市の一般職に準ずる割合から「国の特別職の職員の支給割合」へ改正するもの。

●合志市特別職等の非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

非常勤消防団の報酬等の基準が改められたことに伴い、本市の消防団員の報酬を改正するもの。

●合志市総合健康センター「ユープレス弁天」条例の一部を改正する条例

指定管理者による運営が、令和4年度は市直営になることに伴い、所要の改正を行う必要があり、条例の一部を改正するもの。

●合志市営住宅条例の一部を改正する条例

老朽化した合生団地4戸を解体撤去したことに伴い、条例の一部を改正するもの。

財産の取得

令和4年度の児童生徒数の増加に伴い、1人1台タブレット端末等の購入のため、入札により決定した業者と、2,645万5,770円にて契約するもの。

人事案件

同意

合志市教育委員会教育長の任命（任期：令和4年4月1日～3年間）

なかしま えいじ
中島 栄治氏（若原区）

合志市農業委員会委員の任命（任期：令和4年4月1日～3年間）

あおき けいお 青木 恵夫氏（出分区）、 ひらの あきよ 平野 昭代氏（泉ヶ丘区）、 さいとう のりお 齋藤 典夫氏（原口区）、 じょう ひでお 城 英夫氏（中尾区）
たかしま かずひさ 高島 一久氏（辻区）、 ひらやま かずよし 平山 和敬氏（黒石区）、 のだ りゅういち 野田 隆一氏（上庄区）、 おかだ まさひろ 岡田 政広氏（下町区）
むらかみ こうき 村上 幸記氏（本村区）、 きよはら けいき 清原 啓喜氏（小合志区）、 ながの しょうじ 長野 昌治氏（後川辺区）、 うえの いくお 上野 育夫氏（群区）
さかぐち まさこ 坂口 正子氏（木原野区）、 ふくしま く に こ 福島求仁子氏（原口区）

議員提出議案

地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書

可決

少子高齢化や人口減少の進展により、あらゆる現場で人手不足や後継者不足が叫ばれる中で、新しい地域社会の構築は、地方自治体にとって喫緊の課題となっている。また今後は、新型コロナウイルス感染症などの感染症の蔓延を防ぐ上で、人と人との直接的な接触を低減させることが必要となり、働き方や教育、医療や福祉といった、日常生活の現場の変容が求められている。

そして今、政府の「デジタル田園都市国家構想」への取り組みをはじめ、社会のデジタル化への流れが加速する中で、「誰一人取り残されないデジタル社会」の実現を目指して、地域の課題解決に資するデジタル化を、適切かつ迅速に推進し、すべての住民がその恩恵を享受できる社会を構築する時代が到来した。

そこで政府に対して、子どもたちの学びの継続、医療への適時適切なアクセス、新しい分散型社会の構築、持続可能な地域の医療と介護、地域住民の安全で安心な移動など、特に地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進について特段の取り組みを求める。

記

1. すべての子どもたちの学びの継続のために

すべての地域で、感染症の拡大防止や不登校児童生徒への柔軟な対応など、誰もが何処でも安心して学びが継続できるように、リモート授業を可能にするための通信環境等の整備、デジタル教材や通信料の無償化など、各家庭の状況に配慮した対応ができるよう、所要の措置を講じること。

2. 医療への適時適切なアクセスのために

地域住民が安心して医療にアクセスできるよう、オンライン診療等を誰もが身近に受けられるように、現在、オンライン診療を適切に実施する前提となつて

いる「かかりつけの医師」について、各地域に適切に配備すると同時に、その存在を周知する広報活動の充実など、すべての住民が「かかりつけの医師」に繋がれるための取り組みを強化すること。

3. 新しい分散型社会の構築のために

地域の新しい兼業農家やデジタル人材の確保に向け、「転職なき移住」を実現するためのテレワークの拡大や、サテライトオフィスの整備等に対する補助金等の拡充や税制の優遇、更に移住者への住宅取得支援や通信料金の軽減など、分散型社会の構築への総合的な取り組みを強化すること。

4. 持続可能な地域の医療と介護のために

住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、介護および看護分野における人材不足の解消に資するICT技術を用いた支援機器の開発と実証実験への支援を拡充するとともに、当該支援機器の現場への適時的確な導入を促進するために、その機能と安全性を適切に評価した上での人員の配置基準の見直しが迅速に図られる体制を整備すること。

5. 地域住民の安全で安心な移動のために

政府では、高齢化が進行する中山間地域における移動手段の確保等のため「道の駅」等を拠点とした自動運転サービスの実証実験を平成29年度より全国18箇所を実施してきた。こうした技術面やビジネスモデル等に関する実験結果を踏まえ、各地域への実装配備が進められるように、導入要件の検討や補助事業の創設などに早急に取り組むこと。

地方創生担当大臣、デジタル大臣、新型コロナ対策・健康危機管理担当大臣
デジタル田園都市国家構想担当大臣 あて

提出者…松井 美津子ほか11人

議員提出議案

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

可決

2022年2月24日ロシアのプーチン政権は、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの軍事侵攻を開始した。首都キエフへの攻撃を激化させるなど、ウクライナ全土への軍事攻撃を行っており、今なお一般市民を含む多くの命が失われている。

ロシア軍の侵攻は、独立国への主権侵害であり、明確な国連憲章違反であると同時に、国際社会の平和と安全、秩序を著しく損なう断じて看過できない暴挙である。

したがって本議会はここに、ウクライナ侵略を目論み、戦争を選択したプーチン政権を強く非難すると共に、ロシアに対し即時に戦闘を停止し、ウクライナ国土

から速やかに全軍を撤退することを求める。

なお、ベラルーシにおいても、派兵はもちろん、ロシアの侵略行為への関与を現に憤むよう併せて求めるものである。

政府においては、G7をはじめとする国際社会と連携し、あらゆる外交手段を駆使し、ウクライナ国民への迅速かつ必要な支援を行い、在留邦人の安全確保に取り組むとともに、国防に関する備えを徹底し、国民生活への影響を最小限に抑える努力を併せて要請する。

提出者…吉永 健司 ほか18人

一般質問

各議員の一般質問の様子は、QRコードでインターネット録画をご覧ください。



永清 和寛議員

TSMC進出の影響は!?

- 問** 半導体製造に欠かせない水だが、地下水は市民生活にも必要不可欠である。半導体製造の地下水利用についての見解は。
- 答** 地下水は熊本の大切な宝だ。循環型にして必要以上に汲み上げないなど、枯渇しないための方策を国・県と議論していく。
- 問** 交通渋滞の悪化や交通事故の増加が懸念されているが、本市としての対策や、まちづくりの方向性はどうか。

答 国・県道の4車線化を今まで以上に強く要望するとともに、安全確保のために狭小道路の拡幅や歩道設置を推進する。また、抜本的な対策として、自転車通勤ができるよう、セミコンテクノパーク周辺に教育施設も備えた新しい街をつくる提案を行なう。

その他の質問事項

- TSMC進出による成長戦略について



坂本 早苗議員

防犯カメラ等の運用と補助金について

- 問** 防犯カメラ等の設置が増えている。市設置が120台、その他に指定管理者等設置が31台ある。防犯カメラ等設置要綱に基づくカメラ作動中の看板表示はどうか。
- 答** 12小中学校の78台のカメラで表示がないものは速やかに表示する。2ヵ所の配水池に水道課が設置する5台のカメラは年度内にカメラ作動中看板を設置し、犯罪の抑止効果を図りたい。

- 問** 行政区防犯カメラ設置支援補助金による防犯カメラの数は。
- 答** 8行政区、23基となっている。
- 問** 永江団地の防犯カメラはなぜ補助金の対象にならないのか。
- 答** リース契約のため補助金対象にならないが、機器の取り付け工事費等は補助金対象として支払い可能。

その他の質問事項

- 女性センター設置について
- 公共施設・学校トイレの生理用品常備について



青木 照美議員

北部地域(合志小・西合志第一小校区)の活性化対策を

- 問** この地域は35行政区で、約3,130世帯、約7,300人弱が生活している。約30年前の住民人口と子どもの数の比較は。
- 答** 住民人口は8,247人から約1,000人減少し、子どもの数は629人から255人減少している。
- 問** この地域の高齢化率と高齢化率50%を超える集落は。
- 答** 合志小学校区が35.9%、西合志第一小学校区が38.9%で、市平均の24.2%と比べ、各々10%以上高い。また、50%

を超える集落は6行政区ある。

問 活性化対策はどう考えているか。

答 農業や創業、ヘルス産業の育成に努め、国県と連携し、土地利用計画の見直しや企業誘致を図る。市の重要課題と認識しており、南北の差はあってはならない。

その他の質問事項

- 期日前投票所の増設について



澤田 雄二議員

18歳成人に向け教育と支援を

- 問** 本年4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられ、中学卒業後3年で成人になる。中学生の間に一度成人教育を行なうべきではないか。
- 答** 中学の社会科公民の中で「消費者を守るもの、支えるもの」家庭科において「身近な消費生活と環境」の学習を行なっているが、成人年齢引き下げに伴ったものでない部分もあり、社会人としての基礎作りの場であることを意識した教育を行な

いたい。

問 中学2年生の職場体験受け入れ先の増加策は。

答 本市の将来を担う人材育成に寄与できるよう、関係各課と学校、地域の方々と連携を取りながら市内の企業を知る機会を提供していく。

その他の質問事項

- 農地について



上田 欣也議員

職員の課題解決に図書館の活用を

- 問** 図書館の目標を達成するために、何をやるかは指定管理者にすべて任せているのか。
- 答** すべてを任せているわけではなく、共にサービスの向上に努め、利用者の視点に立った魅力ある運営を心がけ業務にあたっている。その中で指定管理者の主体的な取り組みは重要である。
- 問** がんばっていることはわかるが、もうちょっと熱意を持って

もらいたい。たとえば市の職員の課題解決に図書館を使うことをアピールするべきではないか。それは指定管理者の仕事か。

答 職員への周知は今までもやってきた。今後さらに図書館の魅力を伝えるために職員にも直接、周知徹底したいと思う。

その他の質問事項

- 令和4年度合志市経営方針について



濱元幸一郎議員

公契約条例の制定を

- 問** 自治体が発注する工事や委託事業で、生活できる賃金など、人間らしく働くことのできる労働条件を定めることが公共サービスの質を向上させ、賃金を底上げし地域経済の活性化につながる。公契約条例の制定が合志市でも必要ではないか。
- 答** 公契約条例の理念には共感するところである。現在、県で条例制定に向けて取り組んでいる。今後パブリックコメント等を経て、定例県議会に条例案を上程し、令和5年4月の施行を

目指すとされており、県及び制定自治体の条例について研究してみたい。

その他の質問事項

- 新型コロナ対策について



青山 隆幸議員

届かなかった投票所入場券

- 問** 去年の衆院選の際、市民から投票所入場券が届かなかったとの相談があった。選挙管理委員会の対応はどうだったのか。
- 答** 投票所入場券がなくても投票は出来る旨を丁寧に説明した。
- 問** 投票所入場券未達の原因は何か。
- 答** 選挙管理委員会では選挙人名簿等を確認し発送している。郵便局にも追跡調査を依頼しているが原因の特定には至っていない。

問 考えたくはないが、入手した入場券で不正投票も考えられるが対策は。

答 投票所で住所、年齢の照合や氏名をフルネームでお願いし、確認を行なっている。今後は、各投票所の端末で入場券の未達情報が共有出来るようにしたい。

その他の質問事項

- 合志市防災士連絡協議会について



吉永 健司議員

調整池をスケボーパークに活用しては

- 問** 一定規模の開発には調整池の設置が義務付けられており、住宅地など地価の高いところに設置される場合は、蓋を掛けるなどして有効活用できないか。
- 答** 既存の調整池に蓋を設置し利用する場合は多額の費用を要するため費用対効果を見極める必要があるが、新たに設置する場合は、地下式調整池についても検討する。
- 問** 穴を掘っただけの農業用ため池等で使用時期が限定される

ものなどはスケートボードパークとしても使用できるよう整備してはどうか。

答 雨天時は防災機能を含めた調整池として、晴天時には自然の形状を生かしたスケートボード施設としての活用等、様々な観点から関係部署と協議する。

その他の質問事項

- 農業の後継者育成について



賛 否 一 覧 表

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可=可決 承=承認 同=同意
※ 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○=賛成 ●=反対 △=退席 長=議長（議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。）

令和4年第1回定例会審議結果（2月4日～3月2日）

議 案 等 の 名 称				議 員 名																			議決結果	賛成	反対			
				議 案 番 号	1 永 清 和 寛	2 辻 藍	3 辻 大 二 郎	4 後 藤 祐 二	5 犬 童 正 洋	6 澤 田 雄 二	7 野 口 正 一	8 齋 藤 正 昭	9 青 山 隆 幸	10 西 鳥 隆 博	11 後 藤 修 一	12 濱 元 幸 一 郎	13 上 田 欣 也	14 青 木 照 美	15 坂 本 早 苗	16 吉 永 健 司	17 来 海 恵 子	18 松 井 美 津 子				19 坂 本 武 人		
市 長 提 出 議 案	条 例	議2	合志市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	長	16	2		
		議3	合志市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	16	2	
		議4	合志市特別職等の非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可	全会一致																			長	18	0		
		議5	合志市総合健康センター「ユーパレス弁天」条例の一部を改正する条例	可	全会一致																			長	18	0		
		議6	合志市営住宅条例の一部を改正する条例	可	全会一致																			長	18	0		
		予 算	承1	専決処分（令和3年度合志市一般会計補正予算（第12号）の決定）の承認	承	全会一致																			長	18	0	
	承2		専決処分（令和3年度合志市一般会計補正予算（第13号）の決定）の承認	承	全会一致																			長	18	0		
	議7		令和3年度合志市一般会計補正予算（第14号）	可	全会一致																			長	18	0		
	議8		令和3年度合志市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可	全会一致																			長	18	0		
	議9		令和3年度合志市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可	全会一致																			長	18	0		
	議10		令和3年度合志市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可	全会一致																			長	18	0		
	議11		令和3年度合志市工業団地整備事業特別会計補正予算（第4号）	可	全会一致																			長	18	0		
	議12		令和3年度合志市水道事業会計補正予算（第3号）	可	全会一致																			長	18	0		
	議13		令和3年度合志市工業用水道事業会計補正予算（第1号）	可	全会一致																			長	18	0		
	議14		令和3年度合志市下水道事業会計補正予算（第3号）	可	全会一致																			長	18	0		
	議15		令和4年度合志市一般会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1	
	議16		令和4年度合志市介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
	議17		令和4年度合志市国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
	議18		令和4年度合志市後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
	議19		令和4年度合志市工業団地整備事業特別会計予算	可	全会一致																			長	18	0		
	議20		令和4年度合志市水道事業会計予算	可	全会一致																			長	18	0		
	議21		令和4年度合志市工業用水道事業会計予算	可	全会一致																			長	18	0		
	議22		令和4年度合志市下水道事業会計予算	可	全会一致																			長	18	0		
	議26		令和3年度合志市一般会計補正予算（第15号）	可	全会一致																			長	18	0		
	そ の 他		議1	財産の取得	可	全会一致																			長	18	0	
		議23	権利の放棄（水道料金債権）	可	全会一致																			長	18	0		
		議24	訴えの提起	可	全会一致																			長	18	0		
		議25	合志市道路線の認定	可	全会一致																			長	18	0		
		議27	和解	可	全会一致																			長	18	0		
		議28	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更	可	全会一致																			長	18	0		
	人 事	同1	合志市教育委員会教育長の任命	同	全会一致																			長	18	0		
		同2～15	合志市農業委員会委員の任命	同	全会一致																			長	18	0		
提 出 議 員	意 見 書 採 決 議	議提1	「地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書」の提出	可	全会一致																			長	18	0		
		議提2	ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議	可	全会一致																			長	18	0		

令和4年第2回定例会日程（予定）

月	日	曜	会議名	主な内容
6	6	月	本会議	市長提出議案上程及び提案理由説明
	7	火	本会議	一般質問
	8	水		
	9	木		
	13	月	本会議	質疑、各常任委員会付託
			予算決算常任委員会	質疑、各分科会分担付託等
	14	火	常任委員会（分科会）	付託事件の審査
	15	水		
	16	木		
	20	月	予算決算常任委員会	分科会長報告、自由討議
	24	金	予算決算常任委員会	総括質疑、討論、表決
	28	火	本会議	委員会審査報告（質疑、討論、採決） 追加議案（上程、質疑、討論、採決）

議会広報調査特別委員会

委員長 澤田 雄二 副委員長 辻 藍
委員 齋藤 正昭 委員 後藤 祐二
委員 辻 大二郎 委員 永清 和寛

インターネットで議会の様子を
ぜひご覧下さい。

合志市議会

検索



ホームページアドレス

https://www.city.koshi.lg.jp/gikai/default.html

編集後記

コロナ禍で、何かと不自由な日々が続いていますが、マスク生活にもやっと慣れてきたかなと感じています。新年度を迎え、市民の皆さまはどのような生活をスタートされていますか？

議会広報調査特別委員会では市民の皆さまに市議会の活動内容を知っていただくために議会だより「きずな」を年4回発行しています。私が昨年5月に広報委員となって早くも1年が過ぎようとしています。これまで3回の編集に携わり、今回は表紙と編集後記を担当いたしました。

本市の変わりゆく発展の中にも守り続けなければならぬ風景があることに注目し、SDGs（持続可能な開発目標）の⑩住み続けられるまちづくりをテーマにしました。地域内の交流の場が減少してゆく中、本市の基幹産業である農業の多面的機能に目を向け、農業の機能維持を守る団体の活動を紹介しました。

広報委員会は、これからも市民の皆さまに興味を持って読んでいただけますよう色々と趣向を凝らし、さらに分かりやすく読みがいのある議会だよりの作成に努力してまいりますのでご愛読お願いいたします。

昨年度はコロナウイルス感染症第6波が猛威を振るいましたが、南極ではどんなに寒くても風邪をひく人がいないそうです。これはあまりの寒さのためにウイルスが存在しないからだそうです。コロナウイルス感染症が収まり、マスク無しの笑顔で挨拶できる日が早く来ることを願っています。

（後藤 祐二）